

理工学部

香川キャンパス

アドミッション・ポリシー

人や地球に優しい先端科学の知識や技術を修得し、理工学的基礎の理解に加え、応用分野の知識を備えた、実践的な科学者・技術者を育成します。

1 学部の求める人物像

- (1)自分の夢や目標をもち、継続的な努力ができる人。
- (2)柔軟な発想力をもち、積極的な取り組みができる人。

2 高等学校等で修得が望ましい内容

- (1)数学や理科の基礎科目を修めていること。
- (2)自分の考えを他者に伝える基本的な文章力と表現力を備えていること。

3 入学試験の基本方針

教科の履修と達成度を直接測る一般入試や大学入試センター試験利用入試に加えて、人物像に見合う意欲のある多彩な人材を受け入れるために推薦入試及びAO入試を実施しています。

一般入試、大学入試センター試験利用入試では各教科の基礎が身に付いていることを評価し、推薦入試及びAO入試では高い学習意欲や学びへの明確な目的意識に重点をおいて評価します。

4 各学科の求める人物像

■ナノ物質工学科

バイオ・医療あるいはナノ材料・ナノデバイスに興味をもち、地球環境の維持に貢献したい人や、未知への探求と未来への創造に積極的に挑戦したい人を求めます。

■機械創造工学科

ロボットや自動車など、機械や電子制御に興味をもち、多くの仲間と協働作業をして「モノ」を作り上げることができる人を求めます。

■電子情報工学科

電子・情報技術、電子回路、電気・電子機器、コンピュータ（ハードウェア、ソフトウェア）に興味があり、ものづくりが好きで精力的に取り組める人を求めます。

面談型（I～V期）

面談・体験方法	連絡	エントリーシートの受付後、本学のAO入試担当者から、面談場所や日時について相談の電話をします。
	面談等	●体験学習への参加……オープンキャンパス、もしくは体験学習プログラムに参加し、実習等を行います。 ●レポート提出と面談……体験学習の内容をレポートにまとめ提出した後、その内容に関して面談を行います。
学力把握方法	高等学校等卒業生および卒業見込みの者	調査書で数理系教科において評定3.0以上が1科目以上あることとします。
	高校卒業程度認定試験を受験した者	高等学校卒業程度認定試験合格成績証明書で数理系教科において評点B以上の科目が1科目以上あることとします。 面談時に、基礎知識を問う場合があります。

作文型（I～VI期）

作文・面談方法	作文	下記のすべての項目について、800字程度でまとめてください。 ●なぜ、その学科を選びましたか。 ●入学後、どのような学生生活を送りたいですか。 ●将来は、どのような仕事に就きたいですか。
	面談	エントリーシートと作文を受付後、AO入試担当者から面談場所や日時について相談の電話をします。
学力把握方法		調査書の全体の評定平均値が3.0以上であることとします。 面談時に基礎知識を問う場合があります。

入学前教育

入学前教育を高等学校等の教育に支障を及ぼさない範囲で実施します。入学後必要となる基礎学力をつけるために、課題を提供し、レポートを作成してもらいます。担当教員が添削ならびに指導を行います。

理工学部では入学直後から導入教育として最重要科目の基礎教育支援を行っています。それらにスムーズに入ることができるようにサポートします。